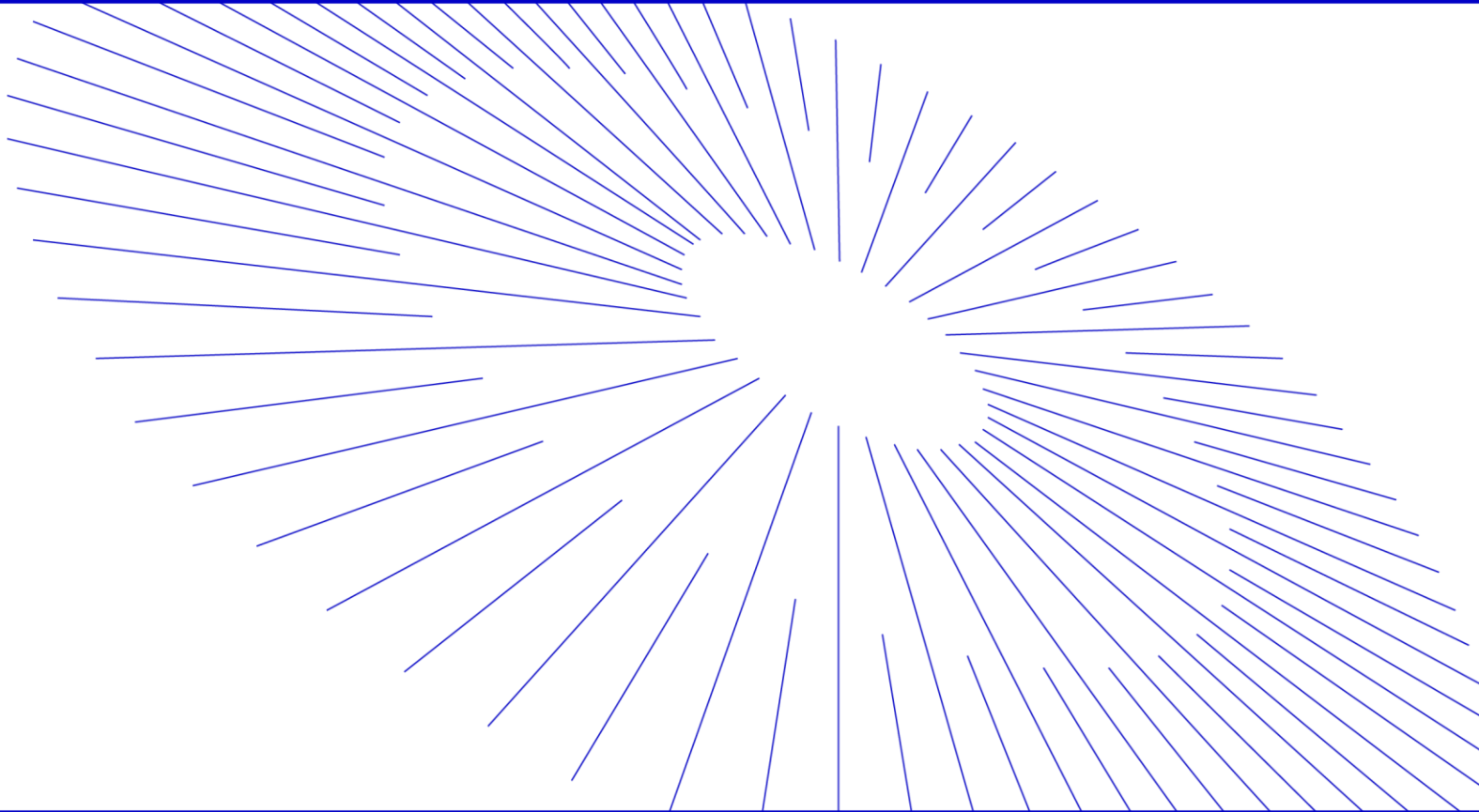


Smart Construction Groupware 2025.8.26(予定)リリース版について



EARTHBRAIN

- Smart Construction Groupwareのアップデートについて、以下の日程・内容にてリリースを致します。

リリース作業日程：日本時間 8月26日(火)(予定) 19:00～22:00

NO.	機能	概要	詳細
1	フォルダ・ファイル一覧	機能改善です。 同時にアップロードできるファイル数を100件までに変更しました。	101件をアップロードした際は、101件目がエラーになる。
2	フォルダ・ファイル一覧など	機能改善です。 エラーメッセージが分かりにくい箇所があったため、改善しました。	左記のとおり。
3	フォルダ・ファイル一覧など	機能改善です。 クラウドセキュリティでファイル操作がブロックされた場合のエラーハンドリングを実装しました。	左記のとおり。
4	フォルダ・ファイル一覧	機能改善です。 ファイル検索時の「システムフォルダを含める」のチェックがデフォルトで付いているように変更しました。	左記のとおり。
5	フォルダ・ファイル一覧	機能改善です。 チェックボックスの選択上限を100件までに変更しました。	左記のとおり。

- Smart Construction Groupwareのアップデートについて、以下の日程・内容にてリリースを致します。

リリース作業日程：日本時間 8月26日(火)(予定) 19:00～22:00

NO.	機能	概要	詳細
6	ホーム画面	機能改善です。 現場クラスの並び順、表示、非表示の管理方法を変更しました。	次ページ以降の説明を参照ください。
7	掲示板一括管理	不具合修正です。 軽微なUI修正をしました。	次ページ以降の説明を参照ください。
8	Groupware ビューア	機能改善です。 処理中の点群ファイルを上書きしようとした場合に専用のメッセージが表示されるようになりました。	【タイトル】 点群ファイルの上書きエラー 【メッセージ】 点群処理実行中のため、上書きできません。時間を置いてから再度実行してください。
9	点群書き出し	機能改善です。 大容量の点群データ出力に対応し2GBまでの点群ファイルをlas形式、csv形式、text形式で出力できるようになりました。	左記のとおり。
10	出来形ヒートマップ書き出し	新規機能追加です。 出来形ヒートマップのGeoJsonをローカルダウンロードできるようになりました。	次ページ以降の説明を参照ください。
11	レイヤーパネル	新規機能追加です。 処理エラーとなったレイヤーが存在する場合にエラーアイコンが表示されるようになりました。	次ページ以降の説明を参照ください。

- Smart Construction Groupwareのアップデートについて、以下の日程・内容にてリリースを致します。

リリース作業日程：日本時間 8月26日(火)(予定) 19:00～22:00

NO.	機能	概要	詳細
12	断面作成	機能改善です。 断面作成時に構成点が見つからなかった場合も断面を作成できるようになりました。	次ページ以降の説明を参照ください。
13	線形データ作成	機能変更です。 任意線形作成時に測点間隔から生成される測点の仕様変更しました。	次ページ以降の説明を参照ください。
14	線形データ読込	新規機能追加です。 断面作成用に線形データを取り込めるようになりました。	次ページ以降の説明を参照ください。
15	DXF生成	新規機能追加です。 作成した断面をDXF形式で出力できるようになりました。	次ページ以降の説明を参照ください。

No6

- 現場クラスの並び順、表示、非表示の管理方法を変更しました。

表示設定

☒ 最近閲覧した現場/グループを表示

現場クラスを個別表示 ?

+ 追加

	現場クラス	現場数		
:: ◎	現場 1	3	編集	削除
:: ◎	現場 2	3	編集	削除
:: ◎	123	2	編集	削除
:: ∅	test_matsumoto1	2	編集	削除
:: ∅	test_matsumoto2	2	編集	削除

閉じる

「変更前」

- 追加、編集、削除した現場クラスは企業ごとで管理する。
- 並び順、表示、非表示についても企業ごとで管理する。

「変更後」

- 追加、編集、削除した現場クラスは企業ごとで管理する。
- 並び順、表示、非表示はユーザーごとで管理する。

例：

- 企業①に所属するユーザーAが現場クラスを追加する。
→企業①に所属するユーザーBにも上記の現場クラスが追加されている。
- 企業①に所属するユーザーAが現場クラスを非表示にする。
→企業①に所属するユーザーBが参照すると、上記の現場クラスは表示されている。

No7

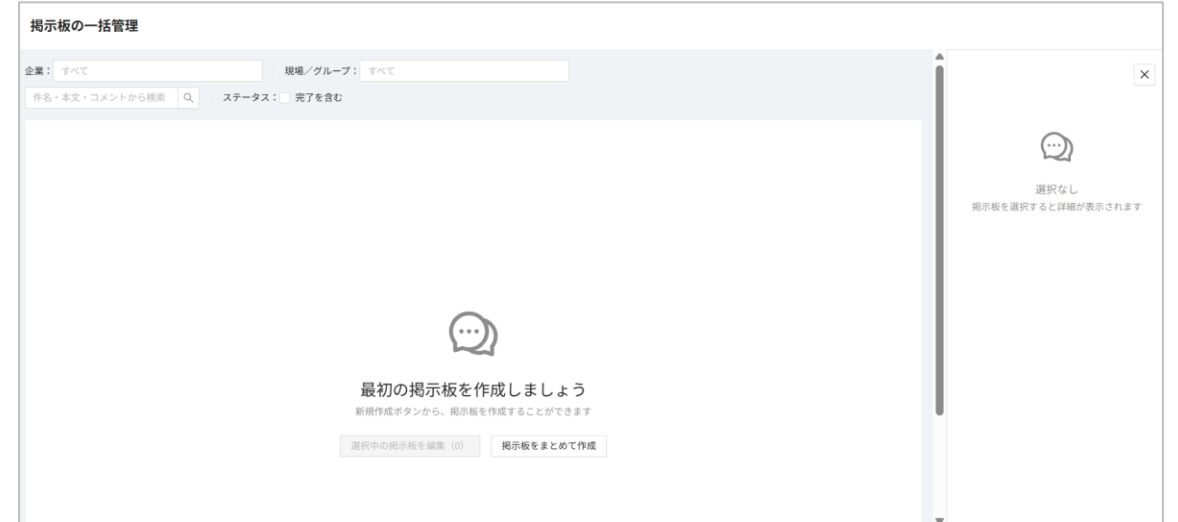
- 軽微なUI修正をしました。

「変更前」



画面下部まで表示できるように修正。

「変更後」



No10

- 出来形ヒートマップのGeoJsonをローカルダウンロードできるようになりました。

三点リーダークリックで「ローカルにダウンロード」のコンテキストメニューが表示されます

ローカルにダウンロード

ダウンロード

ローカルのダウンロードフォルダに出来形ヒートマップのGeoJsonが保存されます

名前	更新日時	種類	サイズ
今日 (1)			
出来形_ヒートマップ.json	2025/08/19 17:41	JSON ファイル	2,042 KB

No11

- 処理エラーとなったレイヤーが存在する場合にエラーアイコンが表示されるようになりました。

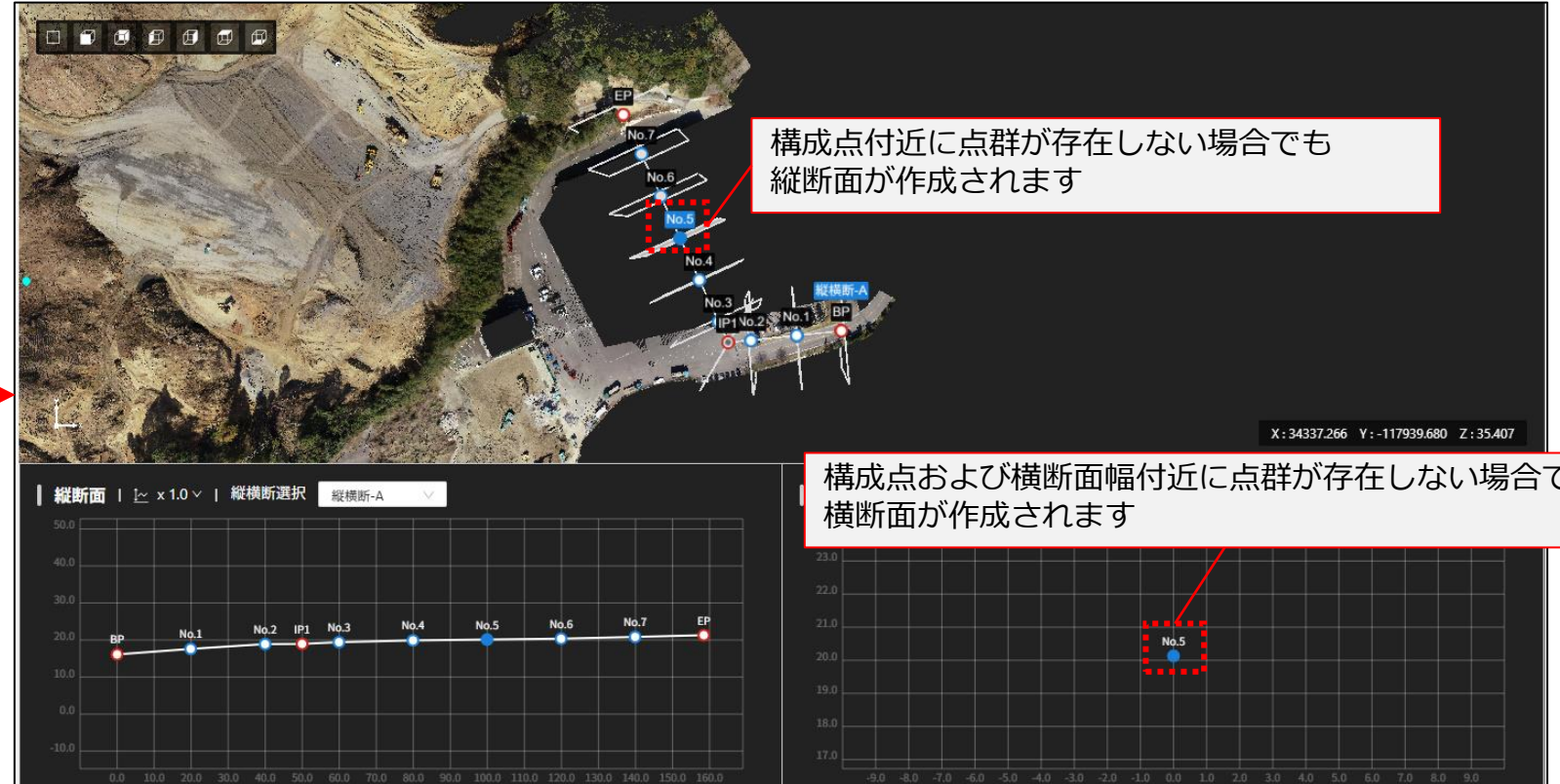


エラーレイヤーが存在している場合は使用できる機能が制限されます



No12

- 断面作成時に構成点が見つからなかった場合も断面を作成できるようになりました。



No13

- 任意線形作成時に測点間隔から生成される測点の仕様変更しました。

「変更前」

線形データ設定

測点間隔の指定

m間隔

追加

※ BP/IPを起点に構成点が追加されます

追加測点を作成

m

追加

※ BPを起点に構成点が追加されます

構成点

点名	追加距離	X座標	Y座標	Z座標
BP	0	34426.266	-117961.7	30.297
No.1	20	34426.266	-117961.7	30.297
No.2	40	34426.266	-117961.7	30.297
IP1	52.31	34384.246	-117930.62	28.147
No.3	72.31	34384.246	-117930.62	28.147
No.4	92.31	34384.246	-117930.62	28.147
EP	109.21	34437.066	-117909.7	31.297

編集内容をリセット

レイヤー名

キャンセル

確定

BPから20m毎に測点が追加されている

IPで測点間隔がリセットされIPから20m毎に測点が追加されている

「変更後」

線形データ設定

測点間隔の指定

m間隔

追加

※ BP/IPを起点に構成点が追加されます

追加測点を作成

m

追加

※ BPを起点に構成点が追加されます

構成点

点名	追加距離	X座標	Y座標	Z座標
BP	0	34434.516	-117954.6	30.867
No.1	20	34434.516	-117954.6	30.867
No.2	40	34434.516	-117954.6	30.867
IP1	51.79	34478.696	-117981.57	29.177
No.3	60	34478.696	-117981.57	29.177
No.4	80	34523.756	-117981.37	18.687
EP	98.05	34523.756	-117981.37	18.687

編集内容をリセット

レイヤー名

キャンセル

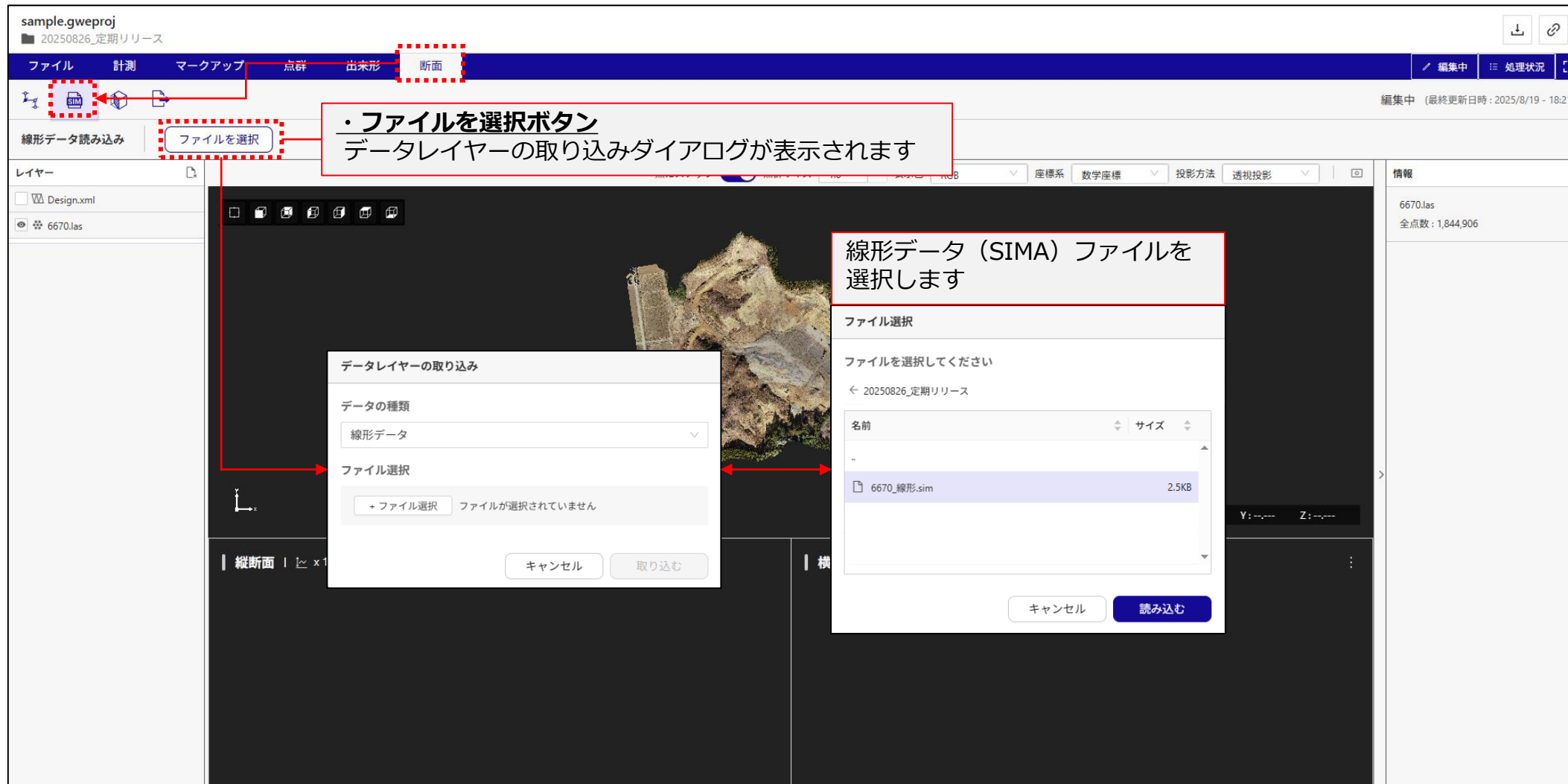
確定

BPから20m毎に測点が追加されている

IPで測点間隔がリセットされずにBPから20m毎に測点が追加されている

No14

- 断面作成用に線形データを取り込めるようになりました。



No14

- 断面作成用に線形データを取り込めるようになりました。

データレイヤーの取り込み

データの種類

線形データ

ファイル選択

6670_線形.sim

キャンセル

取り込む

取り込んだ線形がビューポートに表示されます

線形データ設定

追加測点を作成

45 m

追加

※ BPを起点に構成点が追加されます

任意の距離に測点を追加できます

点名	追加距離	X座標	Y座標	Z座標
BP	0	34267.776	-117845.9	18.407
NO.1	20.05	34284.554	-117856.786	19.79
NO.2	40.1	34301.332	-117867.672	21.174
BC.1	52.08	34311.362	-117874.179	22.001
SP.1	58.83	34317.549	-117876.842	22.469
NO.3	60.11	34318.798	-117877.102	22.557
EC.1	65.6	34324.268	-117877.299	22.937
NO.4	80.14	34338.703	-117875.833	23.941
NO.5	100.19	34358.6	-117873.812	25.324

編集内容をリセット

キャンセル

確定

No15

- 作成した断面をDXF形式で出力できるようになりました。

The screenshot displays the EARTHRAIN software interface. The top menu bar includes 'ファイル', '計測', 'マークアップ', '点群', '出力', and '断面'. The '断面' (Cross-section) menu is highlighted, and a red dashed box around the '断面' icon in the toolbar points to the '断面' menu. A red arrow points from the '断面' menu to the '断面' layer in the 'レイヤー' (Layers) panel on the left. The '断面' layer is selected, and a red dashed box around the '断面 (DXF)' option in the '対象データ選択' (Select target data) dialog points to the '断面 (DXF)' option. A red arrow points from the '断面 (DXF)' option to the 'ファイル書き出し' (Export file) button. The 'ファイル書き出し' dialog shows the '保存場所' (Save location) as '20250826_定期リリース' and the '保存形式' (Save format) as 'DXF'. The 'ファイル名' (File name) is 'DXF-Sample'. A red dashed box around the 'ファイル書き出し' button points to the 'DXF-Sample.dxf' file in the '名前' (Name) list of the 'ファイル' (File) panel on the right. A red arrow points from the 'DXF-Sample.dxf' file to the '指定した保存場所にDXFファイルが出力されます' (DXF file is output to the specified save location) text box.

sample.gweproj
20250826_定期リリース

ファイル 計測 マークアップ 点群 出力 断面

編集 処理状況

編集 中 (最終更新日時: 2025/8/20 - 10:22)

ツールを選択してください

レイヤー

- Design.xml
- 6670.las
- 6670_線形.sim
- 断面
- 縦横断-A

選択した断面を任意のファイル名でDXF形式で出力できます

ファイル書き出し

対象データ選択

- 点群
- 断面 (DXF)
- 縦横断-A

保存場所: 20250826_定期リリース

Stg

- 200MB.las
- 22224.712x283.611.csv
- 22224.712x283.611.las
- 6670_合成.las
- 6670_線形.sim
- 6670.las
- 6670.txt
- blob.dxf
- Design.xml
- P1-17.gweproj

ファイル名

DXF-Sample

保存形式

.dxf

キャンセル ファイル書き出し

指定した保存場所にDXFファイルが出力されます

ファイル 掲示板 カレンダー

ファイル > Stg > 20250826_定...

ファイルおよびフォルダを検索

名前

- DXF-Sample.dxf

